

## 鷲峯聖蹟

第三十一圖解説

天 退凡塔趾ヨリ鷲峯ヲ望ム

らとな山南麓ヨリ斜ニ東北山上ニ通スル大石道アリ、二百八十尺ニシテ左側ニ小塔趾アリ、又三百九十五尺ニシテ右側ニ同形ノ趾アリ、是レ頻婆娑羅王佛所ニ詣ランガ爲メニ築造シタルモノニシテ、初ノ塔趾ハ下乗、後ノ塔趾ハ退凡ト名クルモノ、此ヲ過ギ溪ヲ涉リ、鷲峯ノ頂ニ達スルヲ得ベシ、

地 說法華經塔趾

鷲峯南崖下ニ卒塔坡アリ、如來在昔此ニ於テ法華經ヲ説ク、此圖ハ亂石雜艸ノ爲メ分明ナラズト雖モ、枯木ノ下、磚瓦ノ方基依然存セリ、